

令和2年度 小規模多機能型居宅介護「いろりの郷」
サービス評価

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	
・利用者の情報は口頭だけではなく、それぞれが記録に残すことを徹底する。 ・情報を回議した場合は確実に目を通し回議印する。疑問などがあればその場で確認する。	

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか?				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?				
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?				
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?				
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?				

できている点

できていない点

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・実践してみてもうまくいったこと、またうまくいかなかったことを職員で話し合い、日々の支援に繋げていく。・利用者の「～したい」思いに共感しながら支援に組み入れていく。・自分から思いを表現できない方について、しぐさや表情、またその時の状況をみながら適切な判断のもと対応をしていく。

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？				
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？				
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？				
④ 実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

3. 日常生活の支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
・日々の支援の中で、利用者の気持ちや体調の変化に気づいた時は、連絡ノートを活用して家族に様子を伝え連携を図っていく。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？				
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？				
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？				
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？				
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

4. 地域での暮らしの支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者を取りまく家族や地域の方などにあいさつをしたり行事に参加することで、信頼関係を築き関係をきらさないようにする。 ・利用者の馴染みなことを取り入れることで、生活意欲を高めていく。
---------	---

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？				
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？				
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？				
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？				

できている点	
--------	--

できていない点	
---------	--

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	
-------------------------	--

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

5. 多機能性ある柔軟な支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議などで地域資源の情報の収集をしていく。 ・記録の必要性を理解して、些細なことも記録にしていく習慣を身につける。
---------	---

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？				
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？				
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？				
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？				

できている点	
--------	--

できていない点	
---------	--

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	
-------------------------	--

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

6. 連携・協働

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
・サービス機関との会議や研修には積極的に参加する。 ・会議の内容が回議されている時は、早急に目を通して周知していく。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？				
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？				
③ 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？				
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？				

できている点

できていない点

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

7. 運営

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
アンケートを引き続き実施して、その中で出た意見をサービス内容や事業のありかたに反映していく。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？				
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？				
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？				
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

8. 質を向上するための取組み

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画

- ・研修については、日々の支援につながるものを取り入れていく。また、職員会の時間について、集まりやすい時間（昼間など）を検討していく。
- ・ヒヤリハットについて常に意識をもち、タイミングを逃さないように周知して再発防止に努める。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか				
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか				
③ 地域連絡会に参加していますか				
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

9. 人権・プライバシー

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き不適切ケアについての研修を重ね、自身のケアを見直す機会をつくりながら身体拘束や虐待の防止につなげる。 ・机の上などの記録や情報など、常に整理整頓するように心がける。
---------	--

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	身体拘束をしていない				
②	虐待は行われていない				
③	プライバシーが守られている				
④	必要な方に成年後見制度を活用している				
⑤	適正な個人情報の管理ができている				

できている点	
--------	--

できていない点	
---------	--

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	
-------------------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月10日（17:30～18:40）

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 梅津、山田、小代、野廣、村岡、渡辺、信方、森田、丸、山口、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	7人	1人	0人	11人

前回の改善計画

- ・利用者の情報は口頭だけではなく、それぞれが記録に残すことを徹底する。
- ・情報を回議した場合は確実に目を通し回議印する。疑問などがあればその場で確認する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・利用者の情報を職員全員で共有していくため、情報を記載することや、支援前に必ず目をとおすことを心がけた。
- ・疑問があればその都度確認するようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	2	7	2	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	4	6	1	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	3	7	1	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	2	8	1	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・情報が共有できるように小さいことでも記入することに努め、出勤時には前日の記録に目を通してから支援に関わるようにした。
- ・利用開始時など、まだ慣れておられない時期は声かけを多くするようにし、様子を見るようにした。
- ・送迎時や訪問時には家族と会話の機会をもち、相談にのりサービスの検討につなげていた。
- ・アセスメント、聞き取りをして意向や必要と思われる支援を行うようにしていた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・開始前にミーティングで情報が共有できず、書面での情報提供になってしまった。
- ・急遽の変更が全員に伝達できていないことがある。
- ・家族と関わる機会が少ない為、関係作りは難しい。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・急遽の変更時も全員に伝わるように、書面に記録する。
- ・毎日、話しあいができる機会を確保する。
- ・家族と関わる職員が、送迎時の様子やノートの記帳なども記録し情報を共有していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月10日（17：30～18：40）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 梅津、山田、小代、野廣、村岡、渡辺、信方、森田、丸、山口、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	9人	2人	0人	11人

前回の改善計画

- ・実践してみてもうまくいったこと、またうまくいかなかったことを職員で話し合い、日々の支援に繋げていく。
- ・利用者の「～したい」思いに共感しながら支援に組み入れていく。
- ・自分から思いを表現できない方について、しぐさや表情、またその時の状況をみながら適切な判断のもと対応をしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・実践してもうまくいったこと、うまくいかなかったことは、職員間で話し合い、対応方法や日々の関わりにつなげていくことができた。
- ・自分の思いを表現できない方についての取組みが十分にできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1	6	4	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1	9	1	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1	9	1	0	11
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	1	8	2	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者の「～したい」を聞いたときには職員で共有できるように記録を残すようにした。
- ・利用者と関わりながら個人個人のやりたいことを提供するようにした。
- ・得意なことをしてもらうことで利用者の自信につなげることが出来た。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・コロナ禍にあり、外食や外出したいという意向を十分に取り入れることができなかった。
- ・～したいという意向が表現できない人に対しては意向が把握できなかった。
- ・～したいという思いに対して、職員がその時にすぐ対応できないことがある。（人数や時間など）

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・施設内のできる楽しみを増やし提案していく。
- ・意向の表現ができない人に対しては、生活歴や家族とのほなしなどから、その人の目標をみつけていく。
- ・～したいと意向を大切に、時間を確保し対応していく。（午後からなど）

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月10日（17:30～18:40）

3. 日常生活の支援

メンバー 梅津、山田、小代、野廣、村岡、渡辺、信方、森田、丸、山口、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	7人	1人	0人	11人

前回の改善計画	・日々の支援の中で、利用者の気持ちや体調の変化に気づいた時は、連絡ノートを活用して家族に様子を伝え連携を図っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・連絡ノートや電話や送迎時などを活用し連携が図れている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	2	9	0	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	5	6	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	3	4	4	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	3	8	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	3	7	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・表情や体調、行動をみて支援した。 ・本人の気持ちに気づけるように関わりを持ち対応し、記録し残した。 ・日々の状況に合わせて、介護を行った。 ・利用者の変化に気づいたことは職員会で共有し、支援につなげていくことができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者によっては、以前の暮らし方を10個以上把握できていない。 ・本人の声にならない声をチームで言語化できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・以前の暮らし方が職員全員で把握できる用紙を検討し、全員で情報共有できるようにする。 ・利用者同士のはなしや、関わりの中で気づいたことを、記録に残し情報を共有していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月10日（17：30～18：40）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 梅津、山田、小代、野廣、村岡、渡辺、信方、森田、丸、山口、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	8人	2人	0人	11人

前回の改善計画

- ・利用者を取りまく家族や地域の方などにあいさつをしたり行事に参加することで、信頼関係を築き関係をきらさないようにする。
- ・利用者の馴染みなことを取り入れることで、生活意欲を高めていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・送迎時に近所の人にあったらあいさつを行っている。
- ・コロナ禍の中、地域の行事への参加が難しい状況があった。
- ・活動にこれまでしていた事を取り入れて意欲につなげている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	8	2	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	8	3	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	7	4	0	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	5	5	1	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・送迎中など、職員があいさつなどすることで近所の方と関わりをもつようにした。
- ・ご本人やご家族に聞き、生活を把握するように努めた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・民生児童委員や地域資源が把握できていないところがある。
- ・利用者のこれまでの地域との関わりを知らないことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・日常会話の中で利用者が地域とどんな関わりがあったか、情報収集し記録に残す。
- ・ご本人・ご家族に了解を得て、一人暮らしの方や高齢者世帯の方は、民生児童委員や愛の輪協力員の方にあいさつに行かせてもらう。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月10日（17：30～18：40）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 梅津、山田、小代、野廣、村岡、渡辺、信方、森田、丸、山口、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	7人	0人	0人	11人

前回の改善計画

- ・運営推進会議などで地域資源の情報の収集をしていく。
- ・記録の必要性を理解して、些細なことも記録にしていく習慣を身につける。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・地域資源の情報収集はできていなかった。
- ・細かい記録の記載により、職員間で情報の共有ができています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	2	4	4	1	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	4	7	0	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	4	7	0	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	3	8	0	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・急な泊りや利用の追加について、柔軟に対応した。
- ・利用者の変化なども情報を共有し支援できた。
- ・ニーズやその時どきの状況に合わせて支援を行うようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域資源の理解ができていない。
- ・地域の資源を活用し支援を広げることができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・地域にどんな資源があるかを理解し、再度職員間で情報の共有を図る。
- ・担当の職員が中心となり、地域での活動や行事に参加できるように家族、地域の方に働きかける。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月10日（17：30～18：40）

6. 連携・協働

メンバー 梅津、山田、小代、野廣、村岡、渡辺、信方、森田、丸、山口、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	6人	2人	1人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス機関との会議や研修には積極的に参加する。 ・会議の内容が回議されている時は、早急に目を通して周知していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・会議や研修の機会がコロナ禍の中、少なかった。 ・会議の内容には目を通している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3	4	2	2	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	4	4	2	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	3	4	3	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	2	5	3	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議や入院時の話し合い、ニーズに合わせて福祉用具の検討など、その他のサービス機関と連携を行っている。 ・園児とは行事などを通じて交流を行った。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で地域行事やイベントの参加、交流の機会が少なかった。 ・コロナ禍で研修の機会が少なかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・会議や研修に参加し、他の機関と連携、相談、情報交換ができる機会をつくる。 ・コロナ感染予防を考慮しながら行事に参加していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月10日（17：30～18：40）

7. 運営

メンバー 梅津、山田、小代、野廣、村岡、渡辺、信方、森田、丸、山口、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	5人	3人	0人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">アンケートを行うことで、利用者・家族の思いを知り運営改善につなげる。運営推進会議で出た意見を、職員が共有して必要な取組みを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">運営推進会議での意見を取り入れ、反映した。アンケートを実施し、利用者・家族の思いを知ることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	0	9	2	0	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3	7	1	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3	7	1	0	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	2	5	3	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">利用者、家族からの声を聞き、対応できたと思う。日頃から思ったことが言える職場である。介護者からの意見や苦情を受け入れ、運営に反映している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">施設が建っている地域との交流は行うようにしているが、他の地域との関わりがもてていない。地域からのどのように思われているのかわからない、地域に必要とされる施設になっているかわからない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">担当の職員が中心となり、地域での活動や行事を把握し、参加につなげていく。運営推進会議で出た意見を、職員全員で共有していく。災害のため、地域の防災訓練に積極的に参加していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月10日（17：30～18：40）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 梅津、山田、小代、野廣、村岡、渡辺、信方、森田、丸、山口、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	7人	2人	0人	11人

前回の改善計画
・研修については、日々の支援につながるものを取り入れていく。また、職員会の時間について、集まりやすい時間（昼間など）を検討していく。 ・ヒヤリハットについて常に意識をもち、タイミングを逃さないように周知して再発防止に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
・昼間の研修があり参加しやすかった。 ・ヒヤリハットや事故報告など、迅速に出すようにし再発防止につなげた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	7	1	1	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	5	5	1	11
③	地域連絡会に参加していますか	1	2	4	4	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	2	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・毎月、テーマを決めて研修会を行った。 ・ヒヤリハットを共有して、再発予防に努めた。 ・研修会に積極的に参加した。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・家庭の事情で夜に行われる、研修に参加できなかった。 ・外部の研修の機会が少なかった。 ・

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・内部研修は参加しやすい時間を検討する。 ・ヒヤリハットはタイミングを逃さず、周知し再発防止に努める。 ・外部研修にも積極的に参加していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月10日（17：30～18：40）

9. 人権・プライバシー

メンバー 梅津、山田、小代、野廣、村岡、渡辺、信方、森田、丸、山口、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	8人	1人	0人	11人

前回の改善計画
・引き続き不適切ケアについての研修を重ね、自身のケアを見直す機会をつくりながら身体拘束や虐待の防止につなげる。 ・机の上などの記録や情報など、常に整理整頓するように心がける。
前回の改善計画に対する取組み結果
・研修をすることで不適切ケアや身体拘束や虐待の防止につなげている。 ・机の上に情報が見えていることがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	8	3	0	0	11
②	虐待は行われていない	6	5	0	0	11
③	プライバシーが守られている	3	8	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	7	3	1	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	4	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束・虐待は行われていない。 ・利用者の立場になって考え、不適切なケアをしないように努めた。 ・研修を行うことによって不適切ケアなどに気付いたり、予防になっている。 ・職員同士、気付いたことは、声をかけあえる環境である。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・成年後見制度について理解し活用できていない。 ・周りに聞こえてしまうような声掛けをしてしまうことがあった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・成年後見制度について、研修会を開催し、職員の理解を深める。 ・引き続き不適切ケアについての研修を重ね、自身のケアを見直す機会をつくりながら身体拘束や虐待の防止につなげる。	

外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともに作るために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週 32 時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 ・利用者と一緒に新しく看板を手作りして、地域の方に事業所をさらに知ってもらう。			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ <hr/> 【前回の改善計画】 ・自治会行事の参加やサロン交流、園児との関わりを積極的おすすめていく。			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ <hr/> 【前回の改善計画】 ・利用者と地域のかかわりが途切れないように、職員は送迎時などに積極的に関わりをもっていく。			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・会議の中で情報収集していく。必要に応じて、会議の中で地域の方の心配事を話し合い検討していく。			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・引き続き災害訓練を1/月で実施していくが、その中で夜間や様々な場面を想定した訓練をしていく。自治会の防災訓練にも参加していく。備蓄品の確認。			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

以上で終了です。ありがとうございました。

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

<p>【上記4つのチェック項目に関する意見】 ※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見</p>
<p>【前回の改善計画に対して意見】 ※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見</p>
<p>【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】 ※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見</p>
<p>【「自己評価」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【改善計画】 ※後日記入</p>

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

【今回の改善計画】※後日記入

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p>
<p>【前回の改善計画】</p>
<p>【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【改善計画】※後日記入</p>

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p>
<p>【前回の改善計画】</p>
<p>【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【改善計画】 ※後日記入</p>

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 北栄町社会福祉協議会	代表者	大西 孝弘	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所との共生施設であり、園児との交流が図れることが大きな特徴である。日々、子どもたちと触れ合うことで、元気をもらっている。 ・活動意欲を高めるために、「～したい」「～に行ってみたい」気持ちを受け入れながら、外出レクリエーションや菜園活動に力を入れている。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 「いろりの郷」	管理者	石丸真奈美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	5人	1人	1人	1人	0人	0人	3人	0人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・再度評価内容について確認、理解をしたうえで評価に取り組む。利用者の情報を共有して、支援に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・記録やミーティングなどで利用者の情報を共有し支援につなげた。 ・項目によっては関わることがない職員がいることで自己評価に差がでている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に評価内容を事業内で確認し意識をして仕事をする、良い関わりができるのではないかな。 ・関わることがない職員には記録や話しをして理解してもらってはどうか。 ・改善計画を話しあい、すぐに取り組んでいるのはいいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に評価内容を確認し、再度理解し意識しながら関わるようにする。 ・定例会で達成状況を確認していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者と一緒に新しく看板を手作りして、地域の方に事業所をさらに知ってもらおう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者と一緒に新しい看板を手作りで作成した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい看板がどこにあるのかわからない。 ・花壇にきれいな花や畑に季節の野菜ができていていいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人にわかりやすい場所に看板を作成する。 ・花壇・畑・壁面製作などで季節感を感じてもらい取り組みを行う。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会行事の参加やサロン交流、園児との関わりを積極的すすめていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会行事にはコロナ禍で参加することが少なかったが、園児との関わりは積極的に行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでできていたサロン交流が今年ではできなくて残念。 ・コロナ禍で地域行事に参加が少ないのは仕方ないが園児と交流ができていい。 ・サロンなどで事業所を知ってもらいたい機会だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して、自治会行事の参加やサロン交流、園児との関わりを積極的に行う。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者と地域のかかわりが途切れないように、職員は送迎時などに積極的に関わりをもっていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に地域の人に会えば挨拶や話をして、関わりをもつようにしたが、地域に出向く機会の確保はできなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域でどのような関わりがあるかを職員が共有するといいい支援につながるのではないかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者と地域の関わりを記録に残し職員で共有していく。 ・利用者が地域のつながり、交流が行えるよう、地域の行事・サロンへの参加の機会を確保する。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の中で情報収集していく。必要に応じて、会議の中で地域の方の心配事を話し合い検討していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事のお知らせを頂き、参加させて頂いた。 ・地域の方の心配事を話し合いはできなかった。 ・意見を活かして作品展なども開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方の困りごとの事例検討ができていない。 ・運営推進会議で出た意見が活動に活かされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で地域の心配な方の事例の話し合い、どのような関わりができるか検討をし、事業所としても積極的に関わっていく。

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き災害訓練を1月で実施していくが、その中で夜間や様々な場面を想定した訓練をしていく。自治会の防災訓練にも参加していく。備蓄品の確認。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回の訓練を保育所と一緒に実施し、夜間・地震・不審者を想定した訓練も実施できた。自治会の防災訓練にも継続して参加している。備蓄品は半年に一度確認してる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害訓練を月に1回、様々な状況を想定して実施できていていいと思う。 ・地域の人に事業所の訓練に参加してもらってはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に非常災害計画書をお知らせする。 ・月1回の訓練を継続して実施していく。 ・事業所の訓練に地域の人にも参加してもらえるように声かけをする。
----------------------------	--	--	--	--

